

NEWS RELEASE

各位

2021年11月24日
株式会社IMAGICA EEX
代表取締役 CEO兼CCO 諸石 治之
問い合わせ先 取締役 COO 早川 正祐
press@eex.co.jp

IMAGICA EEX、東京タワー内で2022年4月オープン予定の 日本最大級となる、esportsパーク「RED° TOKYO TOWER」 を開発する 東京eスポーツゲートと業務提携

メインアリーナを、メタバース(仮想空間)などリアルとバーチャルが融合した
新しいライブ・エンターテインメントの発信拠点に！

株式会社IMAGICA EEX（イマジカ イークス、本社：東京都港区 代表取締役社長 CEO兼CCO 諸石治之、以下当社 URL <https://eex.co.jp/>）は、東京タワー内で2022年4月オープン予定の日本最大級のesportsパーク「RED° TOKYO TOWER（レッド トーキョータワー）」を開発する、東京eスポーツゲート株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 原 康雄 以下、TEG) と、映像デジタルテクノロジーを活用した新しいライブ・エンターテインメントビジネスを共同で推進するため、業務提携をいたしました。

当社は、当社の持つクリエイティビティや最新映像テクノロジーのノウハウを活用することにより、XRを活用した次世代オンラインライブ配信や、高臨場感12Kライブビューイング、メタバース(仮想空間)アプリ等、様々なライブ・エンターテインメントのDX（デジタルトランスフォーメーション）を行ってまいりました。

TEGは、東京タワーの展望台下にある商業フロア「フットタウン」の1・3～5階部分に延べ約5600平方メートルに、日本最大級となるeスポーツパーク「RED° TOKYO TOWER（レッド トーキョータワー）」を2022年4月にオープンを予定しております。

※5階は2022年2月プレオープン予定。



今回の提携により、当社の持つノウハウの活用によって、5階のメインアリーナを次世代ライブ・エンターテインメントを発信する拠点「RED° TOKYO TOWER SKY STADIUM（レッド トーキョータワー スカイスタジアム）以下、SKY STADIUM」とし、大

型4面LEDパネルと、リアルタイムで3DCG映像を合成できるXR映像システム「Vizrt（ビズアールティー）」を常設した、リアルイベントとXR映像配信を行う、日本で初めてのハイブリッド型アリーナをオープンする予定です。

SKY STADIUMでは、eスポーツをはじめとして、音楽ライブ、ファッションショーなど、さまざまなライブ・エンターテインメントを展開し、メタバース(仮想空間)などとも連携したリアルとバーチャルが融合した新しいエンターテインメントの発信拠点となることを目指しています。また、名称は最先端映像テクノロジーで実現する世界観から由来しており、東京タワーの上空の“天空スタジアム”をイメージしています。



現在、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化や、5G等の通信技術の普及の影響により、オンラインライブ市場規模は、2020年推計で448億円※1 と急拡大しております。その中で、オンラインライブの選別も進んでおり、単に配信しただけのものは淘汰が進む一方、新しいさまざまな技術を使ったオンラインライブ配信は、リアルとは違った魅力を持つニューノーマル時代のエンターテインメントに成長を遂げております。

また、世界eスポーツ市場は、2020年には9.74億米ドル(約1,000億円)、2023年は約16億米ドル(約1,700億円)にまで拡大するとされております。※2 それに伴い、eスポーツイベントにおいても、XR等の最先端映像テクノロジーを活用したライブ・エンターテインメントとの融合が顕著になってきております。

今後は、業務提携により、この拡大する市場に対して、当社の映像クリエイティブ&テクノロジーを活用した今までにない新しい形のエンターテインメントを開発し実施することにより、両社のライブ・エンターテインメントビジネスの拡大を目指しております。

当社では、今後も様々なライブ・エンターテインメントのDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進することで、ポスト・コロナ時代の新しいライブ・エンターテインメントの発展に貢献してまいります。

※1 出典：2021年2月12日付 ぴあ総研調査結果「2020年の有料型オンラインライブ市場は448億円に急成長。～ポスト・コロナ時代は、ライブ・エンターテインメントへの参加スタイルも多様化へ」

※2 出典：2020年7月30日付 Newzoo KADOKAWA Game Linkageプレスリリース 2020年世界eスポーツ市場規模は、9.74億米ドル。堅調に成長し2023年は約16億米ドルに。



■ 東京eスポーツゲート株式会社について

東京eスポーツゲート(TEG)は、TOKYO/JAPANのアイコンである東京タワーを拠点に、esportsを軸としたエンタメ領域でリアル×デジタルがシンクロする事業を展開し、国内のesports市場の拡大を牽引することを目指します。日本と世界、発見と熱狂をクロスオーバーさせながら、ライフスタイルを拡張する多様な体験を創出する新たな“GATE”となる、その想いを社名に込め2020年12月に設立いたしました。

会社概要

会社名：東京eスポーツゲート株式会社(TOKYO ESPORTS GATE, Inc.)

代表取締役社長:原 康雄

所在地：東京都港区芝公園4-2-8 日本電波塔ビルディング4階

設立日：2020年12月8日

資本金：3億6000万円(資本準備金含む)

事業内容：リアルプラットフォーム事業、デジタルプラットフォーム事業、
イベント・コンテンツ事業、コンサルティング事業

公式サイト：<https://tokyo-esports-gate.co.jp/>



■ 株式会社IMAGICA EEXについて

「体験を拡張し、未来を創造する」をミッションに、新しい世界観「ニューノーマル（新常態）」における、今までにない新しいエンターテインメント体験機会の創出を実現し、豊かな暮らしと文化の発展に貢献してまいります。

会社概要

会社名：株式会社IMAGICA EEX（イマジカ イークス）

代表者：代表取締役CEO兼CCO 諸石治之

所在地：〒105-0022 東京都港区海岸一丁目14番2号

設立：2020年7月3日

事業内容：エンタメテックビジネスの事業企画、戦略的投資、
技術およびIP開発

公式サイト：<https://eex.co.jp/>



以上